



社会福祉法人勤医協福祉会

発行責任者 松本 宜子

〒007-0835 札幌市東区北35条東27丁目3番18号

☎ 011-811-8002

🌐 <https://kin-fukushikai.jp>



初夏の爽やかさを飛び越え、厳しさを感じるほどの暑さとなりました。今号では、入職式での新入職員の意気込みや、介護以外の事業についてスポットを当てました。この広報誌が、皆様との新たな出会いのきっかけとなれば幸いです。

### Start

### 2026年度入職式開催される

「利用者の思いに寄り添いたい・・・」

#### 新入職員代表が力強く決意表明

4月1日（水）、勤医協福祉会の2026年度就業式が行われ、新しく28名の職員が参加しました。代表として看護師の田口愛華さんが決意を述べました。

田口さんは、学生時代の実習を通して「言葉の奥にある患者さんの人生や価値観を想像する大切さを学んだ」と振り返り、「分かったつもりにならず、その人らしい生活を支えたい」と話しました。また、在宅や施設の場で多職種と関わりながら、利用者様に安心を届けられる看護師として成長していきたいという思いを語りました。

就業式後のオリエンテーションでは、介護を取り巻く情勢や法人の歩み、基本理念について学びを深めたほか、諸規程集の説明が行われました。



### 平和社保委員会・ジャンボリー実行委員会 共催

### 平和を考えるフィールドワークに18名の職員が参加！

2026年3月19日（木）毎年開催している平和を考えるフィールドワークに18名の職員が参加し、ノーモア・ヒバクシャ会館と小林多喜二の足跡をめぐり、「平和・憲法」について学びました。



#### 参加者の感想

#### ノーモア・ヒバクシャ会館で戦争体験のお話を聞いて

戦争体験のお話の中で、「子どもの頃、空襲警報が鳴ると防空壕に入ってその時が過ぎるのをじっと待っていた」と語っていましたが、想像もつかない恐怖体験だったと感じました。

特に心に残ったのは「今こうして生きていられるのは、被ばくて亡くなった方たちに生かされている」という言葉でした。その言葉からは、亡くなった方たちの分も一緒に生きているとも聞こえたように思いました。何十年経っても傷は消えないと伝わってきました。資料館での写真は衝撃でした。人がやけどをして水を求めて歩いている様子や、背中を大やけどし、何度も「殺してくれ」と叫んでいる少年の写真の姿をみて、胸が苦しくなりました。

この写真を通し、戦争は絶対にしてはいけないと改めて思いました。



#### 小林多喜二をめぐる

多喜二のゆかりのある場所をガイドしてもらい、とても解りやすかったです。事前学習の為に『蟹工船』を読み進めていたので、資料館にあった直筆の原稿を見て「あ、これだ」と興味が更に湧きました。

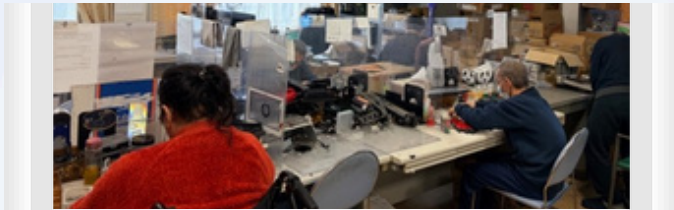
多喜二は治安維持法によって逮捕され殺されてしまいますが、国の考えと反対の意見が自由に言うことが許されず発言すると逮捕されてしまう法律だと学びました。今は、制限なく自由に意見を言える世の中ですが、このような時代を経て成り立っているのだと感じました。

事業所紹介  
part 1

社会参加への架け橋 やりがいを実感できる毎日へ  
「就労継続支援B型事業所 げんき」

就労継続支援B型事業所げんきは、障害のある人たちに就労の機会を提供し、知識及び能力の向上を訓練する場所として2021年開設され、今年、5周年を迎えました。

現在24名の利用者さんが登録し、自分の体力にあわせて作業を頑張っています。年齢層も幅広く、高等支援学校を卒業したばかりの18歳から80歳以上の方まで、交流しながら一緒に作業を進めています。主な作業は、病院や高齢者施設で提供されるお食事に使用される野菜の下処理カット作業で、数十キロの野菜を何種類も処理することがあります。もう一つはパソコンの解体、リユースの作業です。不要になったパソコンを解体し、その中からレアメタルを取り出し分類する作業で、細かい作業もありますが、分担しながら根気よく作業を続けています。



不要になったパソコン  
お譲りください！

作業で使用するパソコンの台数が不足してきています。壊れてしまっているパソコンでもかまいません、ぜひご自宅にあるパソコンをお譲り下さい。

会社等でパソコンの入れ替えがあった場合も、データ消去証明書を発行し対応できますのでご相談ください。

お問い合わせ先  
就労継続支援B型事業所げんき

☎ 011-792-7213



事業所紹介  
part 2

地域の子育て相談窓口として 困ったときはお気軽にご相談を  
「勤医協ぽぷら保育園」

ぽぷら保育園では3月20日に第23回卒園式を行い、18名の年長さんが巣立っていきました。小学校への沢山の期待と少しの不安を胸に、卒園証書を受け取った子どもたちはキラキラ輝いていました。4月からは8名の新入園児を迎え、新年度が本格的にスタートし、園もにぎやかな声が響き渡っています。また今年度は新たに3名の新任職員を迎えました。心強い仲間が加わり、園内はさらに活気にあふれています。

【新任職員よりご挨拶】

栄養士として子どもの食を支えていきたいです。一生懸命頑張ります。(中橋)

子どもの成長を、保育士や保護者の方と助け合いながら保育していきたいです(石丸)

いつも笑顔で子どもたちと過ごしていきます。よろしく願いいたします。(福原)

〒007-0869 札幌市東区伏古9条2丁目9番4号  
☎ 011-782-9429



園開放のお知らせ



ぽぷら保育園では園開放を行っています。

対象年齢：0～6歳

時間：10時から1時間程度

日程：2026年

7月22日(水) 水・泥遊び

9月30日(水) 公園遊び

10月21日(水) 公園遊び

11月25日(水) 室内遊び

12月23日(水) クリスマス製作

2027年

1月27日(水) 室内遊び

2月24日(水) 室内遊び



保育園では子育て相談や一時保育も受け付けております。子育てをされていて気になることや心配なことがありましたら、気軽にご連絡ください。



一緒に働きませんか？介護職・看護師・ケアマネジャー・リハビリ職・保育士・事務職 **ご応募・ご紹介お待ちしております**

【お問合せ先】確保共育部 電話番号 (011) 826-3551